

～ 特別支援教育センター校からの情報発信・ネットワーク ～



早春の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。本校児童生徒は年度末に向け今年度の頑張りを振り返り、4月からは1学年進級することや、新しい学部に入学すること、また、社会人としての生活が始まることへの期待の気持ちをふくらませているところです。

さて、サポート通信第6号をお送りさせていただきます。今後とも本校の取組に対しまして、一層の御支援をいただければと存じます。

公開授業研を行いました！

11月28日（木）、本年度で8回目を迎える公開授業研究会を実施しました。本年度の研究主題は、『やってみたい、やってみよう、もっとやりたいと思える体づくり』です。研究会では生徒の卒業後の自立・社会参加を目指すため、児童生徒の実態や教育的ニーズに応じた適切な指導と必要な支援を行い、児童生徒の力を最大限発揮させる授業づくりを目指して、小学部で体育科、中学部、高等部で保健体育科の授業を公開いたしました。その後授業について研究協議を行い、御参加いただいた皆様から多くの御意見、御感想をいただきました。また、講演では、本主題のもと、授業づくりの視点と方法について、上越教育大学准教授 村中智彦 様よりお話をお聞きし、授業をもとに、支援の手立て、ITの機能化、教師の位置取り等具体的に分かりやすく教えていただきました。これら教えていただいたことは、今後の指導に生かしていく所存です。

教材・教具の工夫をしています

小学部2年生「動物園にレッツゴー！～サーキット運動を通して～」の授業では、子どもたちの「やってみたい！」という意欲を引き出すために、何をすればよいのか分かりやすい教具の工夫を行ってきました。教具の工夫についていくつか抜粋して紹介いたします。



腕をまっすぐ上方に伸ばすことをねらった準備体操では、棒を使用しました。



またぐ・くぐる運動では、くぐることを知らせるためにバーにフラフープを付けました。



高ばいの姿勢での移動では、どこに手と足を付いて進めばよいのか知らせるために、巧技台に平行棒を取り付けました。



箱を押す運動では、前傾姿勢を取り、足裏でしっかりと踏ん張りながら進めるようにするため、手形シールと児童の足下前方に箱を付けました。



教科書等の充実を図っています！

サポートセンターでは、指導に役立つ書籍や本人が読むとよい図書のほか、教科書や指導書の充実も図っています。

文部科学省から「平成 25 年度用 一般図書一覧」が出されていますが、これは義務教育諸学校で使用する教科書として採択された一般図書のうち、採択数の多いものが掲載されています。ここに掲載された図書も順次そろえていきます。

例えば・・・

- ◆こくご☆、☆☆、☆☆☆、国語☆☆☆☆
- ◆さんすう☆、☆☆（1）、☆☆（2）、☆☆☆、
数学☆☆☆☆
- ◆おんがく☆、☆☆、☆☆☆、音楽☆☆☆☆
- ◆上記の文部科学省著作教科書の各指導書
- ◆くらしに役立つ社会、国語、数学
- ◆自立生活ハンドブック 5 ぼなべていどうぞめしあがれ



等

これらの図書は、教科書として採択する際に参考にするだけでなく、日頃の指導に生かすことができるものばかりです。

教科書等の図書だけでなく、実践的な指導・支援に生かすことができるいろいろな情報を集めていますので、お気軽にサポートセンターへお問い合わせください。



施設紹介

～食品加工室～



本校では、様々な児童生徒の教育的ニーズに応えるため、また将来社会に出たときに必要とされる力を育てるための施設の充実も図っています。食品加工室もその一つで、ここでは、食品を扱うために必要な力の育成をねらいとし、菓子製造業の営業許可を得て活動を行っています。高等部職業コースの作業学習の一つとして指導が行われています。主にパンの製造・販売を行っています。

営業用ミキサー

一台で一度に 3 kg
あまりの材料を混ぜ
ることができます。



発酵器とオーブン

湿度と温度が管理
された発酵器でパ
ンを発酵し、その
後オーブンで焼成
を行います。

発行：広島市立広島特別支援学校
〒734-0013 広島市南区出島四丁目 1 番 1 号
TEL (082) 250-7101 FAX (082) 250-7102
担当 特別支援教育コーディネーター 草羽 俊之
E-mail yougo-s@e.city.hiroshima.jp

